



ひがしいず幼稚園-職員室だより-

令和 6年 5月 30日



5月もいろいろな行事がありました。行事等を通して、たくさんの方と交流することは子どもたちにとって良い体験となり、大きな刺激になっています。



お母さん、いつもありがとう



花卉組合さんよりカーネーションと花瓶のプレゼントがありました。子どもたちは、カーネーションを見て「綺麗」「ママにあげたい」と目を輝かせていました。花の色、種類、葉の形など興味のあることを質問すると「カーネーションにはたくさん色や種類がある。でも、「青」い花は作れない」「みんなの知っている葉っぱとは違って剣みたいにとがっている」など丁寧に答えてくれました。きっと「花（カーネーション）」への興味が深まったことと思います。



未来のさかなクンになれるかな！？



今年度もNEXTさんによる“魚を知ろう！”が行われました。自分たちの住んでいる町について知ることが東伊豆町を好きになる第一歩！ミラクルさんと船長さんの東伊豆町の特産物の話やクイズで“東伊豆町”のいろいろなことがわかりました。



そして、いよいよ子どもたちが楽しみにしていた魚に触れる時間。箱の中から出てくる魚に興味津々の子どもたち。「エビ、持てたよ」「サメだって…」「(金目の)目がプニユプニユしてる」と実際に触った感想を次々に話していました。1匹の魚が→内臓を取って3枚におろして柵に→薄く切ってお刺身に→トレイにのせて…と子どもたちがスーパーなどで見慣れている形になっていきました。途中で、魚の心臓やお尻なども見せてもらうなど、とても貴重な体験をすることができました。

最後にキンメのみそ汁をいただきました。美味しく思わず笑顔になっていました。お魚博士の“さかなクン”のように、お魚のことをたくさん知ることができました。



親子で体を動かすと楽しいね

年長親子対象の東賀幼連実技研修“親子ふれあい遊び”が行われ、河津・さくら幼稚園の年長さん（なんと、クラス名が同じ“そら組”でした）と一緒に体をたくさん動かしました。

きのいい羊達のごっちゃん先生が子どもたちのやる気をくすぐる楽しい話術でいろいろな動きを教えてくださいました。跳び箱、鉄棒、ジャンプが設定させたサーキットコースに挑戦したり、ビニール袋の中に入ってブラブラしたり…親子で楽しい時間を過ごしました。

ごっちゃん先生によると、腕を曲げてぶら下がったり、脇を閉めた格好で持ち上げてもらったり、こうした動きができるようになると「逆上がり」もできるようになるそうです。



ごっちゃん先生の名前は、後藤宇宙（そら）さん！この日は、3つの“そら”がそろいました。スゴイ！

はい止まって、手をあげて！

交通教室は、あいにくの雨。

室内で交通指導員さんの話を聞き、遊戯室に作られた信号機のある交差点を上手に渡ることができました。年少さんはお母さんと手をつなぎ嬉しそうでした。

でも、指導員さんから「声は出ているのですが、しっかり車を確認できていない子もいました」とのことでした。お家でも、お散歩をしながら「向こうから車は来ないかな」「良く見れたね」と意識してみるようにしてください。



美味しいお芋になあれ！

年長、年中さんは、農協青年部の方と一緒に芋さしを行いました。マルチに空いた丸い穴にシャベルを入れて、芋の苗を差し、「美味しいお芋になってね」と優しく土をかけました。



時々、お散歩をしながらお芋の様子を見に行きたいと思います。たくさん掘れるといいね。秋の収穫が楽しみです。

